

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.3.35)

セキュリティプラットフォームに追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2015年2月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome41 β版 (41.0.2272.53) に対応しました。
機能改良	ストレージエンクリプションオプション	【ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能の改善】 ストレージ暗号化された領域を信頼領域とする機能がネットワークドライブに対しても適用されるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル説明文の改善】 バックグラウンドで行われる通信に対する警告パネルの説明文を改善することで、不要な通信を止める判断がしやすくなりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズ株式会社に帰属します。

*ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズ社の登録商標です。

*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。

*その他のブランド名や製品もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。

*本書の内容の一部・または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドズ社の著作権の侵害になります。

*このレポートは2015年2月現在のものです。

Humming HEADS®

〒104-0052 東京都中央区月島1-2-13
電話：03-3531-7281 FAX：03-5547-0577